

令和8年度 札幌市立屯田小学校
学校経営方針 構造図

R8 札幌市立屯田小学校 重点目標
「夢・あこがれをカタチにする屯田小」

「夢・あこがれ」をカタチにするとは…
○「自分らしさ」が大切にされ、多様性が活かされる
○笑顔があふれ、楽しい学びと活動をつくる
○小さな積み重ねが「夢・あこがれ」へとつながる

- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領
- 国・社会的要請

自分が大切にされていると実感できる
学校づくり
・学習活動づくり ⇒ 育てるから育つ取組へ
・人間環境づくり ⇒ 相互承認の感度を高める
・環境づくり ⇒ 同質性から多様性へ

～学びの基盤と5つのキーコンセプト～
一人一人が大切にされている実感 ～人間の尊重～

～「人間尊重の教育」推進 3つの視点～
・教職員自らの人間尊重の意識の向上
・校種間の連携による連続性のある人間尊重の教育に向けた取り組みの推進
・子ども自身が自分を振り返り人間尊重の意識の高まりに気づく手立ての構築

札幌市の教育が目指す人間像
～自立した札幌人～
○未来に向かって新たな価値を創造し、主体的に学び続ける人
○自他の良さや可能性を認め合い、しなやかに自分らしさを発揮できる人
○ふるさと札幌に誇りをもち、持続可能な社会の発展に向けて行動する人

屯田小学校 学校教育目標
○明るく 強い子
～明朗で強い体 強い意志を育てる
○よく考える子
～正しい判断と意欲的な実践力を育てる
○心の豊かな子
～心情豊かで美を愛する心を培う

子どもの声が
生かされている

地域・中学校区・CS

①学ぶ力の育成
・課題探究的な学習(AARサイクル)の更なる推進
・自ら学びをコントロールできる授業構築、教育課程の工夫
・主体的な学びのためのICTの活用
・本物の経験として表出される場の工夫
・基礎学力の定着

学びや人が
つながっている

②豊かな心の育成
・子どもが主体的・自治的に取り組む活動の推進
・自分を認め他者を尊重する場の設定
・「ふわふわ言葉」や「あいさつ」など、言葉を大切に活動の推進
・いじめの未然防止、道徳教育の推進

⑤信頼される学校
・子どもの側に立ったいじめ問題、不登校への対応
・子どもの命、安全を守る防災、安全教育の推進
・業務の改善と効率化、教育効果を高める校内外の環境整備、活用
・教育公務員としての自覚をもち、法と規律の遵守する



④つなげる教育活動
・異学年交流の推進
・通常級と支援級の交流と柔軟な学びの場の設定
・幼・保・中・高との異校種間交流の推進
・地域に素材、人材を活かす本物に触れる学習の推進
・CSなど地域との連携強化
・外部専門機関との積極的な連携

③健やかな体の育成
・運動機会を創出する時間・空間・仲間(3間)の設定
・命や性、自らの健康づくりにつながる保健指導・食指導
・教科体育の授業の工夫改善の提案
・主体的な体力づくりの推進

子どもが選択
決定し主体的に
活動している

笑顔が生まれる
楽しい学び

保護者・家庭

共に未来を創る学校にするための
6つのポイント
教職員がチームとして課題を解決し、目標に向かって歩むためのポイント
頭…過去の成功体験を疑い「考える」
足…「踏み込んだフィードバック」を行う
手…境界を越えた「つながりを生み出す」
口…問いかけ、ストーリーを「語る」
目…多角的に状況を「観る」
耳…メンバーの意見を「聴く」
○子どもから、仲間から、地域から、異校種から、学び続ける教職員集団を目指す
○子ども・教職員の願い「～たい」をカタチにできる学校を作る

教職員の
連携・協働
家庭や
地域との関り
子ども理解
生徒指導の
連続性
9年間を通した
子どもの学びの
つながり

地域との連携・協働
☆ 屯田北中学校区CS
小中連携の取組
(課題探究的な学習)
・連携した家庭学習の取組
・算数・数学の授業改善と研修の実施
・「楽しんで学習する授業の創造」
(発達段階に応じた継続的な子ども理解)
・キャリアパスポートの有効活用
・学校行事等の小中訪問見学実施
・中学校生活体験活動
・小中校後見学と意見交流会の実施
☆ 北陵高校CS(令和8年度より)

教職員

R8 屯田小 あい言葉
A(あいさつ・あたたかい言葉) × C(挑戦、チャレンジ) = E(いい顔・笑顔)
～一人一人がとんでんACE(エース)～